

# 大教会の諸活動

## ▼月定例行事▲

4日	岡心勇隊佐賀地区
8日	岡心勇隊奈良中和
9日	岡心勇隊五條橋本(あやの台)
13日	岡心勇隊八幡地区
15日	大教会ひのきしん(道弘)
18日	岡心勇隊大阪地区
21日	大教会ひのきしん(相嘉)
22日	祭典準備ひのきしん 役員会議
22日	大教会ひのきしん
22日	(表野・飛鳥川・岡秋)
22日	婦人会伏せ込みひのきしん
23日	大教会月次祭
23日	役員・直属教会長連絡会議
24日	大教会ひのきしん(東松浦・西北)
25日	おちば伏せ込み団参(早朝)
26日	おふでさき勉強会
26日	本部月次祭 祭典後お礼づとめ
29日	岡心勇隊博多地区
30日	岡心勇隊姪浜会場
第一日曜日	おちば伏せ込み団参(午前中)

## ▼5月と6月のその他行事▲

5月	東松浦おつとめまなび総会
19日	松ヶ江分教会会長就任奉告祭
23日	縦の伝道講習会
24日	第2回地方養成コース
26日	お運び(芦刈分教会/東松浦)
27日	新任教会長の集い
6月	
24日	婦人会委員長講習会
27日	教会長おやさし研修会

# 教務報

◆本部辞令  
・少年会隊長変更(3月26日付)  
東志免隊 谷池 綾心  
上橋隊 藤本 天道

◆修養科一期講師(4月〜6月)  
岡道 谷川 清彦

◆教養掛(5月)  
南淵 森井 幸子

◆別席願(3月16日〜4月15日詰所受付分)  
住之部 松本 元紀  
嘉殿 高瀬 兆功  
上橋 松尾 友理乃  
福門 村田 大亮  
岡瀧 箕川 真実  
南阿太 神谷 愛美

◆修養科第921期修了者(3月27日修了)  
芦住 中島 忠則  
芦住 大谷 吉男

◆第80回教会長資格講習会修了者  
(3月27日〜4月19日)  
芦刈 山内 健司

◆おさづけの理拝戴願  
(3月16日〜4月15日詰所受付分)  
高田 榊田 美里

◆任命講習会受講者(4月10日〜4月14日)  
松ヶ江 内田 勝

◆事情お運び

【任命願】(3月26日)  
・北有明分教会(西北/西肥)  
所在地/佐賀県杵島郡白石町今泉1247-1  
会長名/片 瀧 さとみ  
奉告祭/立教181年4月30日

【任命願】(4月18日)  
・松ヶ江分教会(福門)  
所在地/北九州市門司区吉志383-3  
会長名/内田 勝  
奉告祭/立教181年5月19日

【お詫びと訂正】  
2月23日発刊号「おさづけの理拝戴願」の飛鳥川分教会「畑楠真美さん」は、「畑楠真実さん」の間違いでした。お詫びし訂正いたします。

# 岡大教会連絡報

立教一八二年 五月号(四月二十三日発刊)

岡大教会ホームページ



oka.or.jp

発行所 高市郡明日香村岡 395 〒634-0111

天理教岡大教会

電話 (0744)54-2002 FAX (0744)54-3889 E-mail info@oka.or.jp

POINT

## 今月のメッセージ 「日々の働きは女性の方が上でした」



婦人会本部から立教183年に迎える創立110周年に向けて、「日々のお供え」が打ち出されました。実に的を射たご提案かと思えます。ただ急でしたが……。

をもたりのみこと様は天にては日様と御心を表し、人間身の内のぬくみ、世界では火の守護の理。これは女性が得意とする分野です。これに対して私共男性は、月様であり身の内のうるおい、世界では水のご守護を得意分野にします。結果、男性は単調な日々の家事の繰り返しなどにはめっぽう弱いのです。だいたい考えてみても、雨の降る日は時々でも、

お日様が顔を出されない日は1日も無いのです。雨でも雲の上には燦々と輝いて下さっています。

5月には、「岡大教会 婦人交流巡教」を実施することになりました。40名ほどの婦人さん方(委員部長さん方)が85カ所の教会へ出向いて、「毎月10部のチラシ配りによるにをいがけ」と「日々のお供え」、両活動に対するご理解とご参加を、それこそ熱く語りかけてくださる事になっています。岡全体の活性化につながることを大いに期待している所です。(吉田)

## 大教会からのご案内

- 大教会婦人交流巡教  
日程/5月の一カ月間  
場所/部内教会  
※各部内教会の祭典日に合わせて実施
- 縦の伝道講習会  
日時/5月23日 祭典終了後  
場所/大教会参拝場  
※神殿講話に変えて実施いたします。
- 第2回地方養成コース  
日時/5月24日 午前10時  
場所/大教会食堂ホール
- 婦人会委員長講習会  
日時/6月24日 午前9時  
場所/大教会神殿、食堂ホールなど
- 全世界一斉布教月間(青年会)  
日程/6月1日〜30日の一カ月間  
※6月の一カ月間、全世界で一斉に青年会員による布教活動が展開されます。

この「ご案内」は概略しか掲載していません。

詳しくはこちら!



Scan to discover!







今年の「少年会総会」には、育成会員を含む371人が参加。二日間のプログラムを通して「立派なようぼく」に育つ誓いを新たにしました。



春の恒例行事「春学」。岡学生会から約50人が参加した。



一年を通して学んだおつとめを一手一つに勤め、大教会長様のお話に耳を傾ける少年会員。前日の「練成会」では、仕込みやお楽しみ行事で交流を深めた。

基本の手振りを再確認した「お手直し」



# 次代を担う「道の華」が育つ春

老いも若きも一堂に会し、一手一つにおつとめを

春は、次代を担う人材の育成行事が目白押し。大教会やおぢばは、各地から集う「道の華」で賑わう。3月30日から31日にかけて大教会開催された「少年会岡団総会」には、育成会員を含む371人が参加。仕込み行事で教理を学び、お楽しみ行事で交流を深め、全員が一手一つとなっておつとめを勤めた。また、翌4月1日から3日にかけては「教会長子弟練成会」が開催され、参加した16人が信仰にふれ、自身の信仰の元一日を振り返り、歩むべき道筋を学んだ。このほか、3月28日に本部中庭で開催された「春の学生おぢばがえり」には、岡学生会から50人が参加。今回初めて、直属教会のおつとめ奉仕人を対象に開催された「おつとめ勉強会（お手直し）」では、40人が基本の手ぶりを学び直した。



※Web上で、諸活動を写真付きで詳しく紹介中—ぜひご覧ください。